

研究機関名：旭川医科大学

作成年月日：2025 年 4 月 17 日（第 1 版）

承認番号	25012
課題名	病院助産師による性教育が中学生に与える影響－生徒の感想に基づく学びと気づきの質的検討－
研究期間	西暦 2025 年 6 月 2 日（実施許可日）～2026 年 3 月 31 日
研究の対象	2024 年 7 月、12 月に旭川医科大学派遣講座で性教育講座を受けた上川管内の中学校の 1 年生と 3 年生の生徒の方
利用する試料・情報の種類	☐ 診療情報（詳細： ） ☐ 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） ☐ 血液 ☒ その他（性教育講座受講後に自由記載された生徒の皆さんの感想）
利用予定日	開始日：実施許可日から 1 か月後
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
研究の意義、目的	2024 年 7 月と 12 月に上川管内の中学校で実施された「受け継がれる命、大切な命、大切な自分」と題した性教育講座に関連して、講座後に生徒の皆さんがロイロノートに記載した感想を用いて、助産師による看護研究を行うことになりました。この研究では、感想をもとに、生徒の皆さんが性教育講座を通してどのような気づきや学びを得たのかを分析し、助産師がおこなう性教育の在り方を今後より良くしていくことを目的としています。本研究は看護研究であり、性教育における病院助産師の役割について示唆を得るものとして発表いたします。
研究の方法	2024 年 7 月と 12 月に実施した派遣講座において、上川管内の中学校の 1 年生と 3 年生の性教育講座後の感想 167 例をデータとし、内容分析をします。感想に学年や性別、家庭状況が推測される内容や個人的な経験が含まれる場合は個人が特定されないように記述内容を工夫いたします。
その他	
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて生徒さんもしくは生徒さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも生徒さんに不利益が生じることはありません。 除外対応期間；2025 年 7 月 31 日（木）までを予定しています。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 旭川市緑が丘東 2 条 1 番 1 丁目 旭川医科大学病院 研究責任者：4 階東ナースステーション 相原広美 電話番号（直通）0166-69-3740